

しまねの自然

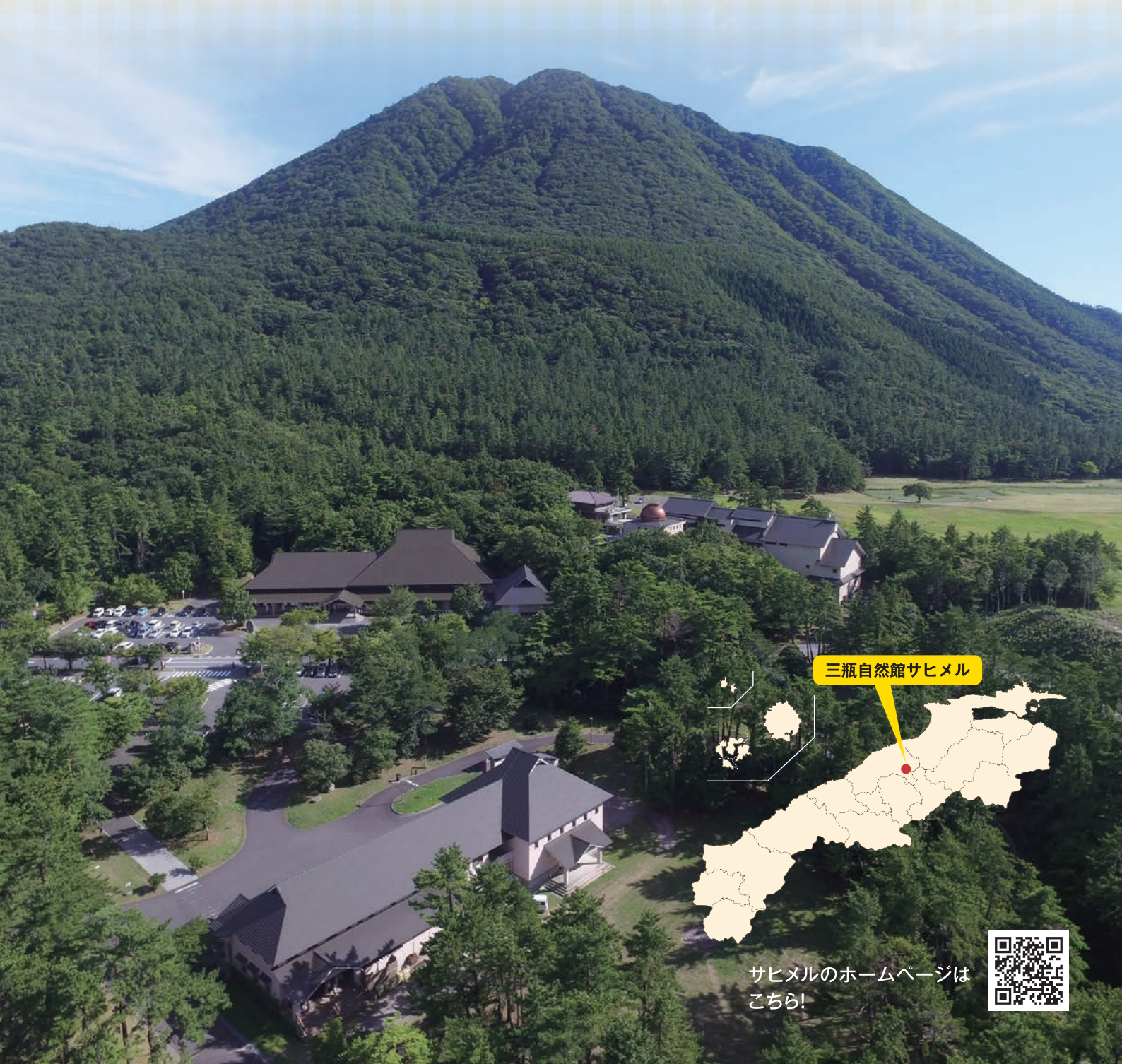
vol.49

令和2年3月

巻頭特集

みんな、おいでよ!

三瓶自然館サヒメル リニューアル!



三瓶自然館サヒメル

サヒメルのホームページは
こちら!



三瓶自然館 サヒメルが リニューアルオープン!

この春、生まれかわったサヒメルは
魅力満載だよ!



島根県立三瓶自然館サヒメル
イメージキャラクター
テンピー

POINT

1

大迫力の音と映像の
「火山時空シアター」

POINT

2

何が飛び出る?
ワクワクの新展示解説システム

POINT

3

楽しみながら学べる!
新クイズコーナー

POINT

4

五感で自然を楽しむ!
キッズスペース



本館2階

●火山時空シアター

活火山三瓶山の成り立ちを、大型のアーチ形状スクリーンと床面スクリーンに映し出す、大迫力の空間です。

スマホを使って、サヒメルをもっと楽しもう!

最新AR技術で、館内展示をリアルに解説します!



なにが見られるかはお楽しみ!

このマークにスマートフォンをかざしてください。
お宝映像もあるよ!



絵が動く!?



※画像はイメージです。



学芸員が解説するよ!

このマークにスマートフォンをかざすと、
サヒメルの学芸員が展示物を解説します。



埋没林について
お話しします

※画像はイメージです。



スマホで解説が見られるよ!

スマートフォンの言語設定により、日本語、英語、中国語（簡体字・繁体字）、韓国語、ポルトガル語が表示されます。
※6言語以外の設定の場合は英語が表示されます。



日本語

中文
(简体)

English

中文
(繁体)

한국

Portugues



※画像はイメージです。



**アプリを
ダウンロード!
起動して、
スマホを
かざしてみよう!**

スマホで、
サヒメルを
楽しもう!



本館2階

- 火山時空シアター
- クイズコーナー
- 体験展示 など

参加者もスクリーンに映るクイズコーナーや体験展示など、楽しさ満載!

新館4階

- 三瓶のフィールドビッグマップ
- 島根の生き物
- ジオラマ展示 など

スマホを三瓶山にかざすと、三瓶山が飛び出す!?
※画像はイメージです。



3D三瓶山!?

本館1階

- キッズスペース



自然を五感で感じて親しむことができる親子の憩いの場です。



床にあるビッグマップ（航空写真）には、三瓶地域の自然や見どころ情報が満載です。

フロアガイド

三瓶自然館
春の企画展

絵巻物とみる三瓶山今昔

開催期間 2020年4月16日(木)~6月14日(日)

江戸時代、京都を訪れた医師が、故郷の三瓶山が世に知られていないことを嘆き、高名な絵師などに依頼をして、三瓶山の風景を描いた絵巻物を作りました。これが「三瓶山十二勝巻物」です。定め松、姫逃池など12ヶ所の景勝地が日本画、漢詩、和歌に書かれ、巻物としてまとめられています。令和2年の春、三瓶山で開催される植樹祭にあわせて、三瓶自然館の企画展の中で、特別に展示を行うこととなりました。

企画展では、この「三瓶山十二勝巻物」の展示を中心に、12ヶ所の場所を地形模型で紹介したり、現在の様子をドローンで撮影した映像で紹介したりします。また、三瓶山には現在でも、国の天然記念物である「三瓶山自然林」のように、すぐれた自然や風景が残されています。ここには県内でも貴重なブナ林が残っています。現在の自然名勝といえる自然を取り上げ、そこに暮らす生きものたちを紹介します。また、三瓶山の昔の様子を写したなつかしい写真を展示したり、全国植樹祭で植えられるスギ、ヤマザクラなどの樹木についても紹介します。



姫澤杜若 (松村景文作)



ヤマザクラの幹と花

奇跡の森を見に行こう!

三瓶小豆原埋没林公園

三瓶小豆原埋没林は、昭和58年に立木が出現したことをきっかけに地中から発見された縄文時代の森です。平成10年から行われた発掘調査で約30本の立木群が確認され、平成16年には国の天然記念物に指定されました。

この森は今から約4000年前の三瓶山の噴火で埋もれました。火山灰が巨大な幹を深く埋めたのです。その根元には落ち葉の一枚一枚まで当時のままに残されていました。直立する幹を残したままの埋没林は世界的にも珍しく、地形の偶然が重なり合うことで奇跡的に残ったと考えられています。

この奇跡の森は、発掘したままの状態を「三瓶小豆原埋没林公園」で見ることができます。大きなものは根回り約10m、高さ12mに達する巨木群。それは、太古の日本列島に広がっていた壮大な森の一端を見せてくれる、まさに「縄文時代のタイムカプセル」です。

貴重な埋没林を後世に引き継いでいくために、鳥根県では保存対策を進めています。また、この春、ガイダンス棟が完成しました。解説パネルを充実させ、映像や職員等によるガイダンスなど、埋没林の本質的価値や成り立ちをわかりやすく伝えます。



しまねの自然公園満喫プロジェクト

大山隠岐国立公園

島根県では、国内外からの来訪者に自然を満喫していただけるように、「しまねの自然公園満喫プロジェクト」に取り組んでいます。

体験プログラム

魅力的な自然や文化を知ってもらえる自然体験メニューの一部を紹介します。



隠岐地区



西ノ島 アウトドア・マリンスポーツ

国賀海岸の 摩天崖遊歩道や焼火山のハイキング、シーカヤックでの洞窟探検ツアーなど、雄大な景観と自然を満喫できます。
〈お問い合わせ先〉 隠岐観光協会 ☎08512-2-1577



島根半島 東部地域

アゴすくい

漁船の灯りに集まるアゴ（トビウオ）を網でキャッチする、とてもユニークな伝統漁体験で、子どもから大人まで楽しめます。6月から7月初旬にかけてのプログラムです。
〈お問い合わせ先〉 松江観光協会美保関町支部 ☎0852-73-9001



三瓶山地区



三瓶山登山・トレッキング



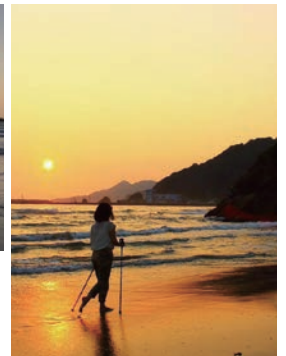
起伏がなだらかな三瓶山は、誰でも登山・トレッキングを楽しめる自然豊かなやさしい山です。家族連れ、子供から大人まで、レベルにあった色々なコースを楽しむことができます。
※ビギナーにおすすめのトレッキングは、中国自然歩道（北の原～西の原）コースです。春山から冬山まで四季折々の三瓶山を満喫ください。
〈お問い合わせ先〉 大田市観光協会 ☎0854-88-9950

島根半島 西部地域



稲佐の浜 アーシングWALK

夕暮れ時に、出雲・稲佐の浜を裸足でノルディックウォーキングした後、真菰（まこも）を枕にビーチブランケットに寝転びながらリラクゼーションを行います。
〈お問い合わせ先〉 出雲観光協会 ☎0853-53-2112



整備が進んでいます！

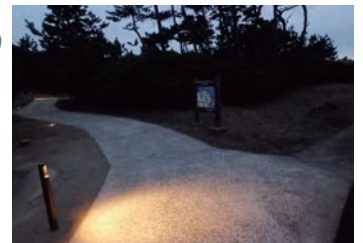
より快適に大山隠岐国立公園をはじめとした島根県の自然公園を楽しんでいただくため、整備を進めています。



地蔵崎



日御碕



しまねの自然の魅力映像を公開しています！

ドローンや、4Kカメラで撮影したこの映像は、色鮮やかなしまねの自然や、自然が奏でる音、自然を楽しむアクティビティを紹介しています。

しまね自然満喫



雲南市

「龍頭が滝」自然観察会

龍頭が滝で令和元年7月22日、滝開きに合わせ「ちびっこ自然体験活動（主催：松笠振興協議会）」が開催されました。参加者は、斐伊川漁業協同組合から「龍頭が滝にすむさかな」と題して、オオサンショウオやヤマメなど滝に生息している生き物の説明を聞いた後、実際に滝周辺の水辺を観察しました。途中、オオサンショウオにも出会え、自然豊かな滝の自然を体感できました。また当日、新しく整備された龍頭が滝駐車場では、地元で古くから伝わる「滝踊り」も披露され、多くの人でにぎわいました。

龍頭が滝は、八重滝とともに県立自然公園、そして「日本の滝百選」に認定されている名瀑です。龍頭が滝の雄滝は落差が40mあり、滝の裏は洞穴となっており、洞穴内部から滝を眺めることができる「裏見の滝」としても有名です。マイナスイオンと夏の涼を求め、龍頭が滝へぜひお越しください。



〈お問い合わせ先〉
雲南市観光協会
☎0854-42-9770

奥出雲町

唐墨城跡自然観察登山

今から約450年前、それまで尼子の統治下にあった阿井は、広瀬にある富田城の落城により毛利の支配下となりました。唐墨城は、毛利の部下である伊達因幡守信重が上阿井の川東に築いた居城です。

唐墨城跡を楽しむ会が発足したのは2017年です。有志により唐墨城跡への登山道の整備を行い、看板設置の他、測量も行い地形図を作成しました。また、見学会や散策・健康ウォーキングなどの他、郷土史家の先生による唐墨城の歴史についての勉強会など、歴史と城跡の自然景観を活かした活動を行っています。

昨年は、6月18日に阿井幼稚園の5歳児、9月19日に阿井小学校の6年生が城跡散策に挑戦しました。唐墨城にまつわる阿井の歴史を勉強したあと、木に登ったり、即席手作りのブランコに乗ったり、広くなった城跡で綱引きをしたりと自然の中での遊びを大いに満喫し、とても楽しい散策会になりました。

唐墨城跡を楽しむ会では、年に2~3回の草刈り・登山道の整備を行っています。今後、トイレや東屋の建設等も計画しており、誰もが、気軽に楽しめる城跡を目指し活動を続けていきたいと思っています。



〈お問い合わせ先〉
唐墨城跡を楽しむ会
☎0854-56-0039

浜田市

赤い妖精“ハッチョウトンボ” みーつけた！



雲城^{くもぎ}トンボ公園は浜田市金城町下来原にあり、市街地から車で約20分の山あいの静かな田園地帯に位置しています。

平成22年当時、休耕田をビオトープとして管理していた地元の方がハッチョウトンボ（しまねレッドデータブック絶滅危惧Ⅱ類）を発見して以来、その希少さから、有志10名で「ハッチョウトンボを守る会」を結成し、生息域の自然環境の保全とともに自然観察の場として管理するなど、様々な活動を始めました。

トンボの飛来は6月～8月が最盛期で、この時期には観察会や撮影会も開催され、市内の保育園

児や小中高校生のほか、広島県など遠方からの来園者で賑わいます。ハッチョウトンボの他に、モートンイトンボ（しまねレッドデータブック絶滅危惧Ⅰ類）も生息しており、一度に2種の希少なトンボを見ることが出来る貴重な場所となっています。

また、事前申し込みが必要ですが「ハッチョウトンボを守る会」のガイドもあります。

みなさんもトンボ公園で、赤い妖精“ハッチョウトンボ”を見つめませんか。

〈お問い合わせ先〉

浜田市環境課 ☎0855-25-9420

出雲市

出雲市トキ分散飼育センター トキ一般公開の開始

出雲市トキ分散飼育センターでは、2011年から佐渡トキ保護センターから送られた繁殖ペア2組、2013年からは3組で繁殖を行い、これまでに41羽の繁殖に成功しています。この41羽はすべて新潟県佐渡市に移送し、そのうち37羽が佐渡で放鳥され、少なくとも14羽が野生下で繁殖に参加しています。日本では一度絶滅したトキですが、保護繁殖の取り組みが成功し、2019年には、野生下で400羽以上が活動するまでになりました。

また当センターでは、2019年からオス4羽を公開しています。トキの野生復帰や分散飼育の意義、トキとの共生を先進的に進める佐渡市の取り

組みを紹介するとともに、その生態を理解し環境保全の意識を高めてもらうために始めました。繁殖への影響を避けるため、公開期間は7月1日から12月28日まで、公開時間は7月から9月は10:00～16:00、10月から12月は10:00～15:00で、毎週火曜日（祝日の場合は翌日）は休館日です。公開施設には、隣接する「島根県花ふれあい公園しまね花の郷」から普段は入場していただけます。非公開期間中でも、出雲市トキ学習センターのライブカメラでトキを見ることができ、3月から6月の繁殖期には、卵を抱いたりヒナを育てたりしている様子を観察できます。



〈お問い合わせ先〉

出雲市
トキ分散飼育センター
☎0852-20-1350



令和元年度 自然保護関係表彰受賞者の紹介

■秋の褒章 藍綬褒章 自然保護功績

松江市 福田 悟さん

主に環境省自然公園指導員として、利用者に対する自然解説や登山・救急指導を行うとともに、青少年の自然体験活動支援団体の代表として活動し、自然保護の普及啓発に尽力。

■「みどりの日」自然環境功労者 環境大臣表彰

松江市 特定非営利活動法人もりふれ倶楽部

自然体験の指導や森林ボランティアの養成等を通じて、自然とのふれあいや普及啓発活動に尽力。

■地域環境保全功労者 環境大臣表彰

大田市 北三瓶小学校

オキナグサの保全活動を通して、地域住民と共に環境保全学習を実践。

■自然公園関係功労者 環境大臣表彰

松江市 宮廻 茂美さん

主に環境省自然公園指導員として、適正な公園利用の指導や、美化清掃等の環境整備に尽力。

■自然公園指導員 環境省自然環境局長表彰

隠岐の島町 斎藤 一志さん

遊歩道等の巡視や美化清掃のほか、隠岐ジオパークガイドとして自然保護の普及啓発活動に尽力。

■島根県各種功労者表彰 自然保護功労

松江市 淀江賢一郎さん

多年島根県自然保護レンジャーを務め、^{りんし}鱗翅類研究のリーダー的存在として野生動物の保護等に尽力。

■環境保全功労者に対する知事感謝状

浜田市 三隅海岸保護育成会

自然環境保全地域における管理団体として、巡視や美化清掃等に尽力。

隠岐の島町 斎 吉秋さん

島根県自然保護指導員として、巡視や登山道等の環境整備、美化清掃等に尽力。



特定外来生物 に気をつけよう!

野外に生息する「外来生物」や「外来種」の数は2000種を超えます。中でも、生態系などに被害を及ぼす恐れのあるものは「特定外来生物」に指定され、飼育・栽培、運搬などが規制されています。それらの一部を紹介します。

⚠ 人に危害を加えるもの



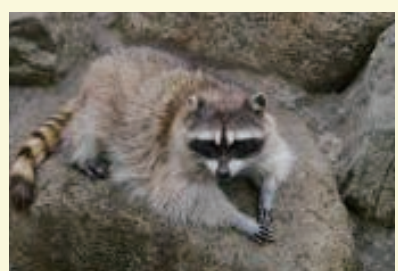
近年、県内でも発見されている「セアカゴケグモ」。触ると咬まれることがあり、痛みや腫れ、発疹などの症状がでることもあります。発見しても素手では絶対に触らず、駆除するときは市販の殺虫剤を噴霧するか、踏みつぶしてください。

⚠ 生態系に被害を与えるもの



5～7月にかけて黄色く目立つ花を咲かせる「オオキンケイギク」。もともとその場所に自生していた草花よりも繁殖力が強く、在来種の生育場所を奪ってしまい、生物多様性を損なっています。

⚠ 農林水産業に被害を与えるもの



かつてペットとして人気のあった「アライグマ」。野生化し、農作物を食べたり、民家に侵入したりと大きな被害を与えています。

▶詳しくは
環境省ホームページを
ご覧ください。

環境省 外来生物

